



医療法人持分についての

贈与税
相続税

の納税猶予の免除届出書

年 月 日 提出				提出先	F01					税 務 署 長	
フリガナ		F03				電話番号		— —			
氏 名 (届出者)	F04				生年月日		元号	年	月	日	
					K01						
郵便番号		—		住所	F06						
私は、令和 年 月 日に、次のとおり医療法人の持分を放棄し、租税特別措置法 第70条の7の9第11項 の規定により次の 贈与税 相続税 を免除されたいので、関係書類を添付して届け出ます。 第70条の7の12第11項											
医療法人の持分等の明細											
① 医療法人の名称等		名称				法人番号					
						所轄税務署名		税務署			
② 経済的利益を受けた 相続(遺贈)があった		年月日					平成 令和	年	月	日	
③ 「出資持分の放棄申出書」の医療法人への提出年月日							平成 令和	年	月	日	
④ 医療法人の定款の変更に係る都道府県知事の認可があった年月日							平成 令和	年	月	日	
⑤ 医療法人持分納税猶予税額							A	00 円			
⑥ 免除を受ける 贈与税 相続税 額							B	00 円			
(注) 1 納税猶予の特例の適用に係る医療法人が2以上ある場合には、その医療法人ごとにこの届出書を作成します。 2 この届出書を提出する場合には、裏面【添付書類】に掲げる書類を添付して提出する必要があります。 3 医療法人の持分の一部を放棄し、その残余の部分を基金拠出型医療法人の基金として拠出した場合、基金として拠出した金額に対応する部分の医療法人持分納税猶予税額及び利子税は免除されません。その場合の納付税額、納付期限などについては、所轄の税務署にお尋ねください。											

基金拠出型医療法人へ基金を拠出した場合の計算明細				
1 基金拠出型医療法人へ移行をした医療法人の経済的利益又は持分の明細				
医 療 法 人 の 持 分				
① 贈与者による持分の放棄により受けた経済的利益 (又は) 相続(遺贈)により取得した持分	〔 贈与又は相続(遺贈)により取得した経済的利益又は持分の価額を記入します。 〕	経済的利益 (又は) 持分の価額	a	円
② 贈与者による持分の放棄の直前の持分 (又は) 相続開始の直前の持分	①欄の経済的利益又は持分を取得する直前において有していた持分の価額及び出資額を記入します。	持分の価額	b	円
③ 基金拠出の直前の持分	基金拠出型医療法人への基金の拠出(持分の放棄)の直前において有していた持分の価額、出資額等を記入します。	拠出年月日	令和 年 月 日	
		持分の価額	c	円
2 免除を受ける贈与税又は相続税の額の計算				
医療法人持分納税猶予税額のうち放棄をした額に対応する部分の金額(免除を受ける贈与税又は相続税の額)を計算します。				
① 基金として拠出をした額			d	円
② 自己所有持分相当額 (c × b ÷ (a + b))			e	円
③ 1の「③ 基金拠出の直前の持分」(c)の価額のうち贈与者による持分の放棄により受けた経済的利益又は相続(遺贈)により取得した持分に対応する部分の金額 (c − e)			f	円
④ (d − e) の金額 (赤字の場合は0)			g	円
⑤ 基金として拠出をした額に対応する部分の金額 (A × (g ÷ f)) (100円未満切捨て)			h	00 円
⑥ 放棄をした額に対応する部分の金額 (A − h)			i	00 円
(「医療法人の持分等の明細」⑥のB)				
税 理 士 署 名		税 理 士 電 話 番 号		— —